

葛飾区職員 採用案内 2024

FUKUSHIBU



SOUJIBU



KOSODATESHIENBU



TOSHISEIBIBU



FUKUSHIBU



JIDOUSUDANBU



葛飾区を支えるチカラとなる 未来を築く新世代！

区長からのメッセージ

葛飾区では、令和4年度に「葛飾区SDGs推進計画」を策定し、誰もが「住んでみたい」「住んでよかった」「住み続けたい」という思いを実感できる未来、「持続可能な『幸せかつしか』」の実現に向け取り組んでいます。この実現には、全ての区民や事業者等との連携・協働を更に進めることが大切です。

本区の職員には、「まちづくりのプロデューサー」として地域、事業者等をまとめ、新たな発想や行動力を生かしてチャレンジしていくことが求められます。こうした力を身に付けるため、研修や職場内での人材育成に力を入れており、入庁後積極的に学べる環境を整えています。

皆さんも本区の職員として、下町人情あふれる葛飾区の特徴を生かし、区民の皆さんと絆を深めながら力を合わせ、子育て支援や公共交通の充実などのさまざまな施策に取り組み、未来に夢と可能性あふれる、住みよいまち葛飾を一緒に築いていきましょう！



葛飾区長
青木 克徳

求める人材

葛飾区職員としての誇りを持ち、区民一人ひとりのプロデューサーとして、その職責を全うし、積極的に挑戦する職員を求めます！



区民第一・現場第一
を实践する職員



業務の改善に
挑戦する職員



葛飾らしい協働
を实践する職員



仕事のスピードアップ
を实践する職員



おもてなしを
实践する職員

「葛飾・夢と誇りのプロジェクト」

葛飾区では、基本計画に14の「葛飾・夢と誇りのプロジェクト」を掲げ、重点的かつ戦略的な取組を進めるとともに、これから育てていく事業や、現状の政策・施策体系を横断して取り組むべき事業の展開を図り、いつまでも幸せに暮らせる「夢と誇りあるふるさと葛飾」を実現していきます。

1 >>

協働推進プロジェクト

～広げる、深める、
協働によるまちづくり～

2 >>

「健康長寿のまち、葛飾」
推進プロジェクト

～生涯を通じての、
切れ目のない健康づくり～

3 >>

共生社会実現プロジェクト

～地域に受け入れ、
地域で支え合う～

4 >>

「子育てするなら、葛飾で」
推進プロジェクト

～子育て・子育て支援の充実～

5 >>

学力・体力向上プロジェクト

～これからの時代を生き抜く
学力・体力を身に付ける～

6 >>

危機対応力向上プロジェクト

～あらゆる危機に備える～

7 >>

安全・快適な交通環境
実現プロジェクト

～区民の生活の「足」を支える～

8 >>

「ゼロエミッション
かつしか」実現プロジェクト

～脱炭素社会の実現を目指して～

9 >>

花いっぱいのもちづくり
推進プロジェクト

～花と緑で彩られ、笑顔と
活力あふれるまちづくり～

10 >>

産業応援プロジェクト

～「事業者が活躍するまち葛飾」
の実現～

11 >>

「観光・文化のまち葛飾」
推進プロジェクト

～惹きつけ、呼び込み、
楽しめるまちづくり～

12 >>

公共施設の魅力向上
プロジェクト

～利用しやすく安全で
快適な施設を目指して～

13 >>

かつしかファンド活用
プロジェクト

～みんなの力で地域課題を
解決する活力あるまちづくり～

14 >>

スマートかつしか実現
プロジェクト

～先進技術を生活の中に～

 葛飾
夢と誇りの
プロジェクト

夢と誇りあるふるさと葛飾

葛飾区は、柴又や堀切菖蒲園・郷土と天文の博物館など魅力ある観光スポットが存在しています。また、人情味豊かな下町情緒を残す活気ある商店街、日本のものづくりを支えるまち工場などの産業も盛んです。大勢の人で賑わうイベントや、地域一丸となって賑わうかつしかふれあい RUN フェスタなど、魅力と活気にあふれたまちです。

飲食・暮らし

POINT ▶ グルメイベントや地域のお祭りも盛んです！

葛飾区内の飲食店・食品製造小売業の魅力を区内外に広く発信し、地域産業の活性化と賑わいの創出を図るため、「かつしかフードフェスタ」を開催しています。葛飾元気野菜直売所では、地元産の新鮮な野菜をお届けしています。



かつしかフードフェスタ

2023年は32店舗の出展者が新小岩公園に集結。土・日の2日間開催で約78,000人の来場がありました。

葛飾元気野菜

葛飾区は、東京23区で農業が続いている数少ない区のひとつです。野菜収穫の体験イベント、地産地消の取組など、様々な形で農業に触れることができます。



自然・花いっぱい

POINT ▶ 一年を通して美しい景観が楽しめる！

葛飾区は、四季の花や緑を感じられる公園づくりに取り組んでいます。約100種類のバラや草花などを観賞できる「奥戸ローズガーデン」や約200種6,000株の花菖蒲が咲き乱れる「堀切菖蒲園」が観光スポットとなっています。



奥戸ローズガーデン

英国風のデザインを取り入れ、散策路を巡りながらバラや草花などを観賞できる庭園です。

堀切菖蒲園

5月下旬から6月中旬に花菖蒲が見頃となり、「葛飾菖蒲まつり」が開催されます。その他には、梅、藤、冬桜、牡丹など四季折々の花が見られます。



文化・観光

POINT ▶ 国の重要文化的景観に選定された柴又

「葛飾柴又の文化的景観」が都内初の国の重要文化的景観として選定されました。郷土と天文の博物館では柴又を含む、葛飾区がたどった過去から現在までの軌跡を「かつしかの歴史」として常設展示しています。



柴又帝釈天の参道

昔ながらの雰囲気を残す街、柴又。参道には伝統ある老舗が並び、観光客で賑わっています。

郷土と天文の博物館

葛飾区郷土と天文の博物館は、葛飾の歴史や文化をたどる郷土博物館と星の世界をさぐる天文博物館が一つになった博物館です。



▲博物館ホームページ



産業・スポーツ

POINT ▶ ものづくり技術を葛飾から世界に！

葛飾区では、ものづくりのまちとして、「葛飾区伝統工芸品」の指定や優れた製品・技術等を「葛飾ブランド」製品として認定し、産業フェアなどのイベントで展示・販売を行っています。葛飾区堀切地区で行われる、かつしかふれあい RUN フェスタは、7,000人が参加する大きなイベントとなっています。



産業フェア

アクセサリ、バッグ、靴などの区内工場生産品の販売、ものづくり体験やゲームを通して遊べるブースの出展で賑わいます。

かつしかふれあい RUN フェスタ

全国ランニング大会100撰に選出された、マラソンイベント。ステージや模擬店もある活気溢れたイベントです。



▲大会ホームページ



葛飾区 DATA

葛飾区

人口 : 465,285 人
 面積 : 34.80km²
 世帯数 : 245,787 世帯
 職員数 : 3088 人

※令和5年4月1日現在

葛飾区7つの地域MAP



MIZUMOTO
水元地域

KANAMACHI・NIJYUKU
金町・新宿地域

区の木は、しだれやなぎ



MINAMIYASE・OHANAJAYA・HORIKIRI
南綾瀬・お花茶屋・堀切地域

KAMEARI・AOTO
亀有・青戸地域



区の花は、花菖蒲



TATEISHI・YOTSUGI
立石・四つ木地域

OKUDO・SHINKOIWA
奥戸・新小岩地域

- 区民事務所
- 区民サービスコーナー

先輩職員の声

INTERVIEW

01

一般事務

令和5年度採用

総務部
総務課
総務係



仕事の内容

総務課では葛飾区役所全体の事務やどこの部署にも属さない業務を行っています。各部と連携し、区の業務を円滑に進めるための下支えをしています。

具体的には、区議会との調整、総合庁舎・庁用車の管理、代表電話交換業務、夜間・休日窓口業務など幅広い業務を扱っています。その中でも、私は非核平和事業を担当しており、戦争被害の実態を正しく伝え、非核平和への理解を深めてもらうために式典やポスター展を実施しています。

今、仕事で一番頑張っていること

庁舎関係や他部署についての問い合わせが多く、幅広い知識が求められるため、日々周りの先輩方に教わりながら区役所全体の業務について早く覚えることに力を入れています。また、救急対応など様々なトラブルに対応できるよう常にアンテナを張り、業務に取り組むよう努力しています。

仕事で大変だったこと

非核平和事業の式典を滞りなく開催することが大変でした。業者との契約、大勢の方を招待、シナリオ作成、式典の準備などやることが多く全て初めての経験でしたので、スケジュール管理が難しいと感じました。そのため、常に業務の優先順位を心掛けて仕事をしています。

職場の雰囲気

総務課は電話や職員などの対応が多く大変な職場ですが、先輩方は常に気にかけてくださり、わからないことや困ったことがあれば、忙しいときでも私が理解できるまで丁寧に説明して下さるなど、とても働きやすい環境だと感じています。

オフの日の過ごし方

終業後は、友人と食事をしたり、サッカー部の練習に行き身体を動かすなどリフレッシュしています。休日は、趣味である旅行に行ったり、好きなアーティストのライブに行きます。なかなか抽選に当たらないので今年こそはたくさん当てたいです。

ワーク・ライフ・バランス



仕事をするうえで大切にしていること

仕事をするうえで「報告」「連絡」「相談」を大切にしています。職場での信頼関係を築くことができ、有意義に業務を進められますし、トラブルを防ぐことや迅速に対応することができると思っています。

入庁前のイメージとのギャップ

入庁前は窓口での区民対応を行うイメージが強かったのですが、職場は区役所を内側から支える業務でした。イベントを運営する際に、様々な業者、地域の方々と協力して行うため、スケールの大きい仕事ができ、とてもやりがいを感じています。

入庁してよかったこと

葛飾区の下町情緒と人情味あふれる地域性に魅力を感じ、区民の方々と近い距離で働きたいと思い志望しました。入庁してよかったことは、1年目から様々な業務を任せていただけるので、知識だけでなく、人として成長できる環境で働けることです。

受験者へのメッセージ

公務員試験は教科数が多く、長期戦になるため、継続して対策することを心がけていました。

葛飾区で働きたいという強い思いがあれば、必ず実現できますので最後まで諦めずに頑張ってください。皆様と一緒に働けることを心からお待ちしております。

1日のスケジュール

8:30	始業 ・メールチェック ・夜間窓口引継ぎ
9:00	・電話対応 / 会議室、庁用車貸出対応 ・担当業務の資料作成など ・各種問い合わせ対応
12:00	お昼休み
13:00	・電話対応 / 会議室、庁用車貸出対応 ・担当業務の資料作成など ・各種問い合わせ対応
17:15	終業

先輩職員の声

INTERVIEW

02

一般事務

令和5年度採用

福祉部
国保年金課
収納係



仕事の内容

国民健康保険と後期高齢者医療保険の保険料の支払いに関する業務を行っています。担当業務は払い過ぎた保険料をお返す還付業務です。還付業務を行いながら、納付が遅れている方と窓口や電話で納付相談をしています。区民の方々と関わる機会も多いですが、基本的にはパソコンで作業をしています。

今、仕事で一番頑張っていること

区民対応です。私は窓口で区民の方と関わるときに、笑顔で対応することを心がけています。また、相手が聞きたいことに答えられるよう、問い合わせ内容を正しく聞き取り、わかりやすく回答できるように努めています。区民の皆さんが、窓口にいちゃった際には、疑問を解決し、気持ちよくお帰りいただけるような対応ができるように、より良い区民サービスを提供していきたいです。

仕事で大変だったこと

大量の還付請求書を確認する作業です。区民の方が二重で納付してしまったり、保険料が変更したりして還付は発生します。多い月は請求書が1,000件を超えることもあります。それらを入力したものと照合をする作業が最初の頃は本当に大変でした。

職場の雰囲気

窓口があるので、割とにぎやかな雰囲気です。係の先輩方が、入庁したての時の私を気にかけてくださったことで、安心して仕事をすることができました。業務に真剣に取り組む先輩方を尊敬しており、先輩方のように仕事ができるように頑張っています。

オフの日の過ごし方

家でゆっくりしたり、友達と遊びに行ったりして、リラックスしています。仕事を正確に行えるように、休日は仕事のことを考えず、思いっきりリフレッシュしています。

最近は動画配信サービスでアニメ鑑賞を楽しんでいます。



仕事をするうえで大切にしていること

基本的なことですが、礼儀を大切にしています。ほかの職員に迷惑をかけてしまったときは自分の失敗を認めて謝り、再発防止に努めています。また、お願いしていた仕事をやってくださった方にはお礼を伝えることを忘れないようにしています。

入庁前のイメージとのギャップ

区民対応はイメージにあったので、想像していたとおりでした。日常の業務については、想像以上に業務の幅が広いと感じています。電話対応や窓口対応を行いながら、日常業務を行うので、頭の切り替えが必要だと感じています。

入庁してよかったこと

葛飾区には、特別区を受験することを決めてから初めて訪れました。葛飾区に訪れた時に、賑わいのある商店街が印象的でした。私の地元商店街は活気がなく寂しい雰囲気なので、元気をもらいました。活気のある街で働くことができ、嬉しく思っています。

受験者へのメッセージ

私は、勉強を始めた時期が遅かったので人一倍頑張らないといけないという気持ちで勉強をしていました。はじめのうちは周り比べても仕方ないので、焦らず自分のペースで勉強するのが大切だと思います。自分を追い込みすぎないよう息抜きをしながら頑張ってください。

1日のスケジュール

- 8:30 始業
 - ・メールチェック
 - ・電話対応 / 当番の日は窓口対応
 - ・還付関連の事務作業
- 12:00 お昼休み
- 13:00
 - ・電話対応 / 当番の日は窓口対応
 - ・還付関連の事務作業
- 17:15 終業

先輩職員の声

INTERVIEW

03

土木技術

令和5年度採用

都市整備部
道路建設課
事業推進係



仕事の内容

道路建設課では、都市計画道路の事業の立ち上げから、用地折衝、工事等を行い完成させるまでが主な仕事の内容です。中でも、私は都市計画道路の計画変更や事業計画の延伸を行っています。具体的には、計画変更に伴い関係する行政機関との協議、都市計画道路事業計画変更の申請書類作成を行っています。

今、仕事で一番頑張っていること

今、一番頑張っていることは知識の習得です。関係機関と協議を行うていくには、道路や工事に関係する知識だけでなく、関係する法令や基準などを理解する必要があります。

また、仕事を通して第三者に説明する機会も多いため、学んだ知識をもとにわかりやすい説明ができるように心がけています。

仕事で大変だったこと

入庁した当初は道路や測量に関する知識量が不十分であったため、業者や区民との対応で戸惑ったりする場面がありました。しかし、分からないことが出るたびに新たな学びが増えるので、自身の成長にもつながっています。

職場の雰囲気

皆さんとてもやさしい方々ばかりで、仕事の話だけでなく、雑談なども交える和気あいあいとした職場になっています。また、分からないことを相談すると丁寧に教えてくださるので、学びながら業務に励むことができます。

オフの日の過ごし方

終業後は、帰宅してランニングをしています。毎日することで体の調子や寝つきが良くなります。休日は趣味に時間を費やしています。主に家で本を読んだり、アニメ鑑賞などをして気持ちをリフレッシュさせています。

ワーク・
ライフ・
バランス



1日のスケジュール

8:30 始業

- ・メールチェック
- ・一日のスケジュール確認
- ・電話対応 ・打合せ資料作成
- ・委託業者とのやりとり

12:00 お昼休み

- ・関係機関との打合せ・議事録作成
- ・委託成果品の確認作業

17:15 終業

仕事をするうえで大切にしていること

ただ淡々と仕事をこなすのではなく、どうすれば良い方向に仕事が進むのか、自分で考えることを意識しています。その考えを上司に聞いてもらい、自分の考えの悪いところは直し、良いところは仕事に反映させていけるように努めています。

入庁前のイメージとのギャップ

入庁前は、役所業務は書類作業や数字の確認をするといったイメージでした。しかし、実際には他部署や関係機関の方々と連携して業務を行ったりすることが多く、新しい経験を得ることができます。

入庁してよかったこと

葛飾区は都内であるにも関わらず、木々や河川といった自然の調和がとれた街並みがあることに憧れ、自分も葛飾区のまちづくりに携わりたいと考え志望しました。入庁してみて、周りの先輩方も仕事熱心な方が多く、恵まれた環境で、仕事ができています。

受験者へのメッセージ

面接対策として、葛飾区の魅力や、何に力を入れているかを事前に調べるようにしました。新卒で受験する方々は試験勉強や面接対策と卒業論文を並行して進める必要があり、大変ではありますが、無理をしない程度に頑張ってください。

先輩職員の声

INTERVIEW

04

心理

令和5年度採用

児童相談部
子ども家庭支援課
子ども家庭第一係



仕事の内容

子ども家庭第一係は、子どもに関する全般的なご相談をお受けしています。虐待、不登校、発達障害等、相談内容は多岐にわたりますが、ケースワークを通じ、養育に負担を感じているご家庭への支援を行います。必要に応じて、児童相談所、学校、保健センター等の関係機関と連携し、問題を抱えている家庭を多面的にサポートしていきます。

今、仕事で一番頑張っていること

電話相談、面接における対応です。職務として押えなければならない要点を押え、適切な時間内に情報を収集し、終着点を作れるよう尽力しています。内容によっては初回のみで終了し、サービス・他の相談窓口をご案内します。一方で、匿名での相談であっても、福祉的な観点からの指導につなげるため、個人情報聞き出さなければならぬこともあります。判断力と知識量も必要となり、非常に難しいです。

仕事で大変だったこと

当所への怒り、不満を抱えているお客様への対応です。電話で唐突に感情をぶつけられることもあります。表面化している感情に動揺するのではなく、その背景にあるお客様のニーズに寄り添えるよう、とにかく落ち着いた対応を心がけています。

職場の雰囲気

年齢・職種問わず誰にでも相談しやすいアットホームな職場です。相談しやすいだけでなく、困っていると先輩方から声をかけてくださいます。電話対応中など、こちらからヘルプを出せない場面でも気にかけていただけるので安心してお客様対応に臨めます。

オフの日の過ごし方

終業後は、同期と職場周辺の飲食店を開拓したり、自宅でのんびりテレビを見たり、リフレッシュの時間にあてています。福利厚生も充実しており、お休みも取得しやすい環境なので、まとまったお休みでは帰省し、エネルギーを充電しています。

ワーク・
ライフ・
バランス



仕事をするうえで大切にしていること

お客様の気持ちに寄り添い、誠実に向き合うことを大切にしています。精神疾患をお持ちの方、被虐待のある方など、価値観に寄り添うことが非常に難しいケースもありますが、その方の背景をできる限り詳しく把握、想像し、気持ちだけでも寄り添えるよう努めています。

入庁前のイメージとのギャップ

心理職と福祉職の垣根が低いことに驚きました。子ども家庭第一係においてはまったくといっていいほど区別がありません。心理職もケースの主担当として自分なりの方針をもって活動できます。部分的にしか関われないのではないかと懸念していた私にとっては、とても良いギャップでした。

受験者へのメッセージ

学生時代の受験とは異なり、自分の力を試し、勉強の成果を確認できる機会が少ないため、心が折れそうになることも多いかと思います。私は、日々自分の努力量を可視化できるよう心がけていました。ご自身の努力に自信を持って、頑張ってください！

1日のスケジュール

- 8:30 始業
 - ・ミーティング・メールチェック
 - ・電話対応
- 9:00
 - ・関係機関、保護者への連絡
 - ・登園、登校状況の確認
 - ・保護者の様子についての調査
- 10:30
 - ・虐待ケース保護者面接
- 12:00 お昼休み
- 13:00 出張
 - ・家庭訪問にて生活状況の確認
 - ・学校での児童面接
- 16:00
 - ・事務作業
 - ・訪問、面接記録の入力
- 17:15 終業

先輩職員の声

INTERVIEW

05

福祉

令和5年度採用

福祉部
西生活課
生活第六係



仕事の内容

生活保護のケースワーカーとして勤務しており、家庭訪問をして各受給者の状況を確認し支援の方針を立て、地域の中で自立して生活が送れるように考えて働いています。

また、受給者の方の生活相談に乗ったり他の関係機関と連携して困りごとの解決をしたりするなど、生活基盤を支える役目も担っています。様々な状況の方がいるので、その人にあった支援ができるように心がけています。

今、仕事で一番頑張っていること

「生活保護費の支給額を決定する」などの事務仕事が思っていた以上に多かったため、締め切りに間に合うように優先順位をつけて仕事ができるように努めています。

また、受給者の方との関わりも大切で、面談や家庭訪問などの業務も沢山あります。事務仕事にかかりきりにならないよう、バランスが取れた仕事ができるように頑張っています。

仕事で大変だったこと

障害福祉の分野で働いた経験がありましたが、医療、介護、児童など生活に関わる様々な分野の知識が広く必要だったので、入庁当初はわからないことだらけで大変でした。

勉強もして少しずつ慣れてきましたが、まだまだ不十分なので日頃の業務の中でより学んでいきたいです。

職場の雰囲気

先輩方は優しく、わからないことについて相談がしやすいので、とても働きやすいです。

長年同じ課にいる方や色々な経験を持った方がおり、自分では考えに至らないことについてもアドバイスをいただけるので、日々勉強させてもらっています。

オフの日の過ごし方

終業後はなるべく早く自宅に帰り、妻と協力して家事育児をして過ごすことができます。

休日には、段々と歩けるようになってきた子どもと一緒に公園や買い物に出かけて楽しい時間を過ごしています。

ワーク・ライフ・バランス



仕事をするうえで大切にしていること

過剰な支援はその人が自分でできる力を奪うことになると思っているので、仕事をするうえでは「適切な支援をすること」を大切にしています。

他事業所にサービスの相談をすることなどもありますが、状況に合わせての支援や助言をすることを大切にしています。

入庁前のイメージとのギャップ

福祉職での採用だったので、どちらかという現場や窓口での業務が多いのかと思っていました。

実際に配置された部署では事務仕事も多く、パソコンと向き合う時間も多かったですが、その分メリハリをつけやすい職場だと感じています。

受験者へのメッセージ

論文や面接対策には特に力を入れました。社会人になってから面接を行う機会はなかったので、家族に手伝ってもらったりスクールを活用したりしました。

私は複数回受験しており、働きながら勉強することの大変さがよくわかります…。諦めずに頑張ってください！

1日のスケジュール

- 8:30 **始業**
 - ・一日のスケジュールチェック
 - ・電話、窓口対応
- 12:00 **お昼休み**
- 13:00
 - ・家庭訪問
- 15:00
 - ・家庭訪問の記録作成
 - ・電話、窓口対応
- 16:00
 - ・書類、記録作成
 - ・事務処理
- 17:15 **終業**

先輩職員の声

INTERVIEW

06

保育士

令和5年度採用

子育て支援部
保育課
宝保育園



仕事の内容

0歳児クラスの担任をしています。子どもの食事、排泄、身支度など基本的な生活の援助を行います。また、運動遊びや感触遊びなどの活動を通して子どもたちの成長を見守ります。保育の事前準備、日誌、連絡帳の記入、打合せなど日々忙しいですが、子どもたちの成長を実感するたびにやりがいを感じています。

今、仕事で一番頑張っていること

子どもたちが健康で元気に過ごすことができ、保護者の方が安心して子どもを預けられるように、各家庭、職員間の連携は欠かせません。報告・連絡・相談は基本のことですが、伝え忘れ、漏れないように常に意識しています。

仕事で大変だったこと

保護者の対応の際、保育の知識不足から、質問に対しての受け答えが上手くできなかったことがありました。分からないことは、先輩に確認したり、先輩の姿を見て勉強をしています。また、複数担任だからこそ、引継ぎや報告、共通認識を持つことの大変さを感じています。

職場の雰囲気

新人の私も馴染みやすいように声をかけてくれたり、相談をするとの確かなアドバイスをいただけるととても頼りになる先輩ばかりです。それぞれが得意なことを活かして成長できる職場だと思います。

仕事をする上で大切にしていること

子ども、保護者、職員同士と接する時の笑顔を大切にしています。疲れている時でも子どもたちの笑顔を見ると頑張れます。また、職員同士も笑顔で明るく話していて、改めて笑顔の大切さを感じています。

オフの日の過ごし方

終業後は、一日を振り返りお家でゆっくり過ごしています。休日は友達と美味しいご飯を食べたり、自然の綺麗な景色を見にドライブをしたりしてリフレッシュしています。

ワーク・ライフ・バランス



入庁前のイメージとのギャップ

研修の内容がとて幅広く、充実していることです。新人研修だけでなく、ビジスマナーや仕事の進め方、他課の方と協力して区の課題解決を図る内容もありました。保育に関わる内容だけでなく、区の職員として理解が深まり、教養が身についたと実感しています。

志望動機

河川や公園などの自然に恵まれた葛飾区で、子どもたちの創造性や想像力を伸ばす保育をしたいと考えました。また、地域の人々とのつながりを大切にしていることや、葛飾区の子育て支援が充実していて、私も葛飾区で保育に携わりたいと思いました。

受験者へのメッセージ

実際に、葛飾区を訪れて、働いた時のイメージを持つことや、葛飾区がどのような子育て支援に力を入れているか詳しく知ることが大切だと思います。さらに、笑顔で自信を持って気持ちを伝えられれば合格できると思います。実習に勉強が大変だと思いますが、最後まで、あきらめずに頑張ってください。

1日のスケジュール

- | | |
|-------|-----------------|
| 8:30 | 始業 |
| | ・子どもの受け入れ |
| | ・活動や遊びの準備 |
| | ・排泄の援助 |
| 10:50 | ・食事の援助 |
| 11:30 | ・着替え・排泄 |
| 12:00 | ・午睡チェック・連絡ノート |
| | ・日誌の記入 |
| 13:30 | お昼休み |
| 14:30 | ・排泄の援助・午睡の片づけ |
| 15:00 | ・おやつ準備、補助 |
| | ・室内で子どもたちと過ごす |
| 16:00 | ・お迎えに来た保護者に引き渡す |
| 17:15 | 終業 |

07
福祉

平成26年度採用

福祉部
障害福祉課
援護係



※写真はイメージ図です。

WORK LIFE BALANCE

職員誰もが育児と仕事を両立し活躍できるように ~男性の育児休業編~

育児休業取得期間

令和4年7月25日~令和5年1月3日

仕事の内容

障害者手帳を持つ区民の方々の生活を支援する事務に従事しています。一口に「障害者」といっても、抱える障害によって、その悩みや生活の不便さは多岐にわたります。法改正対応や、各種事業の展開、一つひとつの相談に真摯に向き合い、民間事業者、行政の各関係機関、区民の方と一緒に課題解決を目指していく仕事です。

育児休業を取得しようと思ったきっかけ

第二子の誕生を機に育児と仕事の両立の仕方を考える必要性が増したことで、元々子どもが好きで我が子の育児により深く関わりたかったことがきっかけとなり、育児休業の取得を決めました。

育児休業を取得する際に気がかりだったこと

自分の担当業務を他の職員に引継ぐ際、業務の年間スケジュールを作成して内容を把握しやすいよう意識しました。負担をかけてしまうことが少なからず気がかりではありましたが、快く引き受けてくれた同じチームの職員の方々に深く感謝しています。

育児休業を取得して感じてしたこと

新生児期の育児は寝不足も続き、心身ともにタフな生活ですが、家族と一緒に二度とない時間を過ごせたことは大切な財産となりました。また、多感な時期を迎えている上の子どもの成長のそばにいられたことも、育児休業を取得できたからこそだと思っています。育児に集中できる環境で、家族の時間を幸せなものとして育むことができたことについて、感謝しかありません。

育児休業復帰後の仕事と子育ての両立について

約半年間の育児休業から復帰することに不安はありましたが、周りの職員の方々が復帰にあたり配慮をしてくれていたことと、休業を開始する前に自分で作成した年間のスケジュールがあったことで、スムーズに仕事に戻ることができました。仕事の期限や、保育園の送迎など、何かと時間に追われることはありますが、子育てを支援する制度も利用しながら、楽しんで生活できています。

また、育休期間を充実したものにできたことが、結果的に今の仕事のモチベーションをあげることに繋がっていると実感しています。私にとって育児休業を取得することは、復帰後の仕事をより頑張れるようになるためにも必要であったと感じています。

受験者へのメッセージ

男性職員の育児休業も珍しいものではなく、男女問わず働き、そして育児をしています。私の周りでも育児休業を取得する男性職員が多く、時には男性職員同士で育児の悩みを相談しあえるようになってきていることにも心強さを感じています。

育児中の職員も、育児中の職員と一緒に働く職員も、安心して仕事ができる環境があると思います。

1日のスケジュール

5:30	起床
6:30	・子どもと一緒に朝食
7:30	・保育園送迎
9:30	始業
	・メール、スケジュールのチェック
10:00	・新規事業の展開検討
11:00	・民間事業者との連絡調整
13:00	お昼休み
14:00	・会議
15:30	・会議後の事務処理など
18:00	終業
19:00	帰宅
19:15	・子どもと入浴
19:30	・夕食
20:30	・子どもの寝かしつけ
21:30	・家事 ・次の日の準備
20:30	・自由時間
24:00	就寝

※時差勤務（9：30～18：00勤務）を利用しています。



葛飾区の部署紹介

令和6年1月現在



1		政策経営部	・政策企画課 ・財政課 ・情報システム課
2		総務部	・総務課 ・秘書課 ・広報課 ・すぐやる課 ・人権推進課 ・人事課 ・人材育成課 ・契約管財課 ・収納対策課 ・税務課
3		施設部	・施設管理課 ・営繕課 ・施設維持課
4		地域振興部	・地域振興課 ・戸籍住民課 ・危機管理課 ・地域防災課 ・生活安全課 ・文化国際課
5		産業観光部	・産業経済課 ・商工振興課 ・観光課
6		環境部	・環境課 ・リサイクル清掃課 ・清掃事務所
7		福祉部	・福祉管理課 ・くらしのまるごと相談課 ・高齢者支援課 ・障害福祉課 ・障害者施設課 ・国保年金課 ・介護保険課 ・西生活課 ・東生活課
8		健康部	・地域保健課 ・生活衛生課 ・健康づくり課 ・保健予防課 ・青戸保健センター ・金町保健センター
9		子育て支援部	・子育て政策課 ・子育て応援課 ・子育て施設支援課 ・保育課
10		児童相談部	・児童相談課 ・子ども家庭支援課
11		都市整備部	・調整課 ・交通政策課 ・都市計画課 ・住環境整備課 ・建築課 ・道路管理課 ・道路建設課 ・道路補修課 ・公園課
12		会計管理室	・会計管理課
13		教育委員会事務局	・教育総務課 ・学務課 ・指導室 ・地域教育課 ・放課後支援課 ・生涯学習課 ・生涯スポーツ課 ・中央図書館

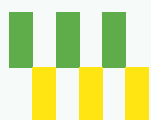
14 監査事務局

15 選挙管理委員会事務局

16 区議会事務局

令和5年10月から「児童相談部」を新設しました！

新たに設置する児童相談所と子ども総合センターが連携できる体制を構築し、スピード感をもって児童福祉行政を推進していくため、児童相談部を新設しました。



葛飾区の人材育成

葛飾区職員であることに誇りをもてるよう人材育成に取り組んでいます！

キャリア形成支援 —「若手育成カルテ」の活用—

葛飾区では、若手職員のキャリア形成支援のための独自ツールとして、「若手育成カルテ」を活用しています。カルテには職員のキャリアプランや長所、育成点等を記入し、上司が業務分担や仕事を進める上でのアドバイスなどに活用することで、異動により環境が変わっても一貫性のある育成や支援を継続して行っています。

研修概要

職層研修

区職員として必要な能力や心構え、制度に関する知識などの習得に向け、採用年度や職層別に様々な研修を実施しています。

新任研修

POINT

- ・区職員として働くための基本姿勢を身に付けます。
- ・区の課題を考え、調査・研究し、区政についての理解を深めます。

✓ 区職員として

区長講話をはじめ、職務能力向上に向けた講義を受けることで、区職員として働くための基本姿勢を身に付けます。



✓ 仕事のための基礎知識

仕事の進め方や公務員倫理など、区職員として働く上で必要な知識を学びます。

✓ 区の仕事を知り、問題意識を深めよう

区政に関して感じている課題や疑問についてグループで調査・研究し、区の仕事に対する問題意識を深めます。



✓ ビジネスマナーの基礎

あいさつの仕方や相手に伝わる話し方など、基本的な接遇マナーを学びます。

採用2年目研修

POINT

- ・区民と一緒に活動し、「葛飾らしい協働」を実践する力を養います。
- ・当事者意識を持つことで、現場での対応力を身に付けます。

✓ 協働研修(導入、実地体験、振り返り)

区の課題に対し、「協働」の視点から課題解決に向けた事業をグループで検討することで、区職員として「葛飾らしい協働」への理解を深めます。



✓ ユニバーサルサービス研修

高齢者の疑似体験や車いす体験等を通じ、様々な不自由さや障害に対する理解と日常業務におけるサポート方法を習得します。

✓ マーケティングリサーチ研修

区民の意識やニーズを適切に把握し、正しく分析できるマーケティングリサーチの基本的な手法を学びます。

職層研修に加え、自分の能力開発のために様々な研修を受講することができます。

実務研修

事務処理能力を身に付けるため、予算や契約、会計、文書等の実務に即した知識やスキルを学びます。また、区民対応力の向上に向け、接遇スキルや人権意識といった区民に寄り添った対応方法の習得を図ります。

キャリア研修

自らのキャリアを設計することができるよう、自身の新しい立場と役割に合わせたキャリアデザインの考え方について学びます。

チャレンジ研修

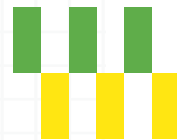
社会情勢の変化により生じた区政課題に対応できるよう、区職員に求められる幅広い知識の習得を図り、今後の区政を担う職員に期待される能力やスキルを身に付けます。

自己啓発支援

職員一人一人の能力向上を図るため、各昇任選考の論文対策を支援します。

※記載してある研修は一部です。

勤務条件・福利厚生について



勤務条件

勤務時間は原則として午前8時30分～午後5時15分までの1日7時間45分勤務です。ただし、職種や部署によって異なる場合があります。

休日・休暇など

休日は原則として、土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12/29～1/3)です。ただし、職種や部署によって、土曜日・日曜日以外の日がお休みとなる場合があります。休暇は原則として、年次有給休暇が1年間に20日付与されます。そのほかに夏季休暇、慶弔休暇、妊娠出産休暇、育児休業なども設けられており、職員が安心して働き続けることのできる制度が整っています。

福利厚生

特別区と葛飾区のそれぞれに職員互助会があり、宿泊施設や映画のチケットの割引など様々な事業を行なっています。

諸手当

条例等に基づき扶養手当、通勤手当、住居手当、期末・勤勉手当等が支給されます。

サークル活動

華道部やガーデニング部などの文化部、テニス部やサッカー部などの体育部があります。自分の趣味を楽しむだけでなく、職場や年齢の壁を越えた幅広い職員と交流できます。



▲華道部



▲テニス部



葛飾区では、一人一人の職員が、コミュニケーションを図りながら、ともに成長し、協力し合える職場づくりを進めています！

配属先や異動

入庁後は30歳まで3年を目安に管理部門、窓口部門などの異なる区分の職場に配属されます。その後も様々な仕事を経験することで、職員として必要な知識やキャリアを身に付けていただきます。

職員寮

立石に職員寮があります。現在の入居状況は以下のようになっています。

	部屋数	入寮者数	金額
立石職員寮 (独身寮)	27室	14人	月額14,300円 (+共益費8,000円)

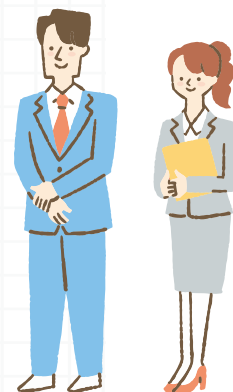
(令和5年11月1日時点)



▲立石職員寮の外観

採用人数

	令和4年度	令和5年度
事務	76	101
福祉	77	77
心理	7	14
土木・造園	7	7
建築	1	5
電気	1	2
機械	0	3
衛生監視	1	2
保健師	6	8
計	176	219



仕事・子育て生きいき計画 - 働きやすい職場づくりに向けて -

仕事と子育てを両立できる環境の整備、男性職員の家庭生活への参画促進、ワークライフバランスの推進、女性職員の活躍推進など、安心して子育てができ、子どもが健やかに育つとともに、職業生活において、男女問わず全ての職員が生きいきと活躍できる環境づくりを進めています。

4つの
視点と目標

1. 職員の子育てや介護の状況及び障害特性に応じた勤務環境の整備
2. 男性職員の家庭生活への参画促進
3. ワークライフバランスの推進
4. 女性職員及び障害者の職業生活における活躍推進

葛飾区職員募集ホームページ

採用試験及び職員募集に関する最新情報を掲載しています。

□パソコン・スマートフォン

<https://www.city.katsushika.lg.jp/saiyou/index.html>



▲QRコードはこちら

葛飾区公式 X (旧 Twitter)

葛飾区の最新情報を随時更新中。

[@katsushika_city](#)



▲QRコードはこちら

葛飾区公式 Facebook

葛飾区の最新情報を随時更新中。



▲QRコードはこちら

葛飾区公式 YouTube

葛飾区の最新情報を随時更新中。



▲QRコードはこちら

お問合せ先

葛飾区役所 総務部 人事課

〒124-8555 葛飾区立石 5-13-1

TEL **03-5654-8151**

受付：8時30分から17時15分まで（※土日・祝日を除く）

令和6年1月発行

 葛飾区



この印刷物は、印刷物の紙にリサイクルできます。